

(件 名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

私は、昭和16年生まれ、長年奄美大島での生活ですが、鹿児島には娘や孫がおります。

少子高齢化がどんどん進み物価の高騰も続く中、娘や孫達も苦しい生活の中色々な事を我慢しながら納税しています。

このような県民の現状を、塩田知事や県議会議員さんはどのようにお考えですか。

私は、娘達に連れられ、ドルフィンポートには何度か訪れたことがあります。

東京からの姉妹親戚が鹿児島で集まった時にも、ドルフィンポートで桜島を眺めながら一緒に食事を楽しんだ事はとても良い思い出です。

そのドルフィンポートがなくなり、次はどんな素敵な場所となるのかと楽しみにもしている中新しい体育館ができる、しかも500億円もの費用がかかる内容になっている事を娘から聞きとても驚きました。

桜島が目の前に見えるあの場所には体育館ではなく、県外・離島・海外から訪れる様々な方に楽しんでもらい、魅力溢れる憩いの場となることで、活気に溢れた未来ある鹿児島になっていくのではないのでしょうか。

どうか今一度、新体育館計画を見直して頂きたい、下記事項を陳情します。

1. 未来の子供達のために、税金の使い方をもっとよく議論して下さい。
2. 計画を進めるのであれば、賛否を問う県民投票を実施して下さい。